



築地小だより

学校 HP <https://tainai-tsuiji-es.edumap.jp/> e-mail tsuiji-es@tainai.ed.jp

令和4年12月7日 築地小学校発行

2学期も子どもたちの努力をたたえ、皆様のご支援に感謝

校長 小川 泰文

水分を含んだ初雪によってグラウンドに水たまりができました。本格的な冬の到来とともに、2学期もしめくくりの月を迎えました。

「ありがとう きみのきもちと そのゆうき」

新発田人権擁護委員協議会の小学生による人権標語に、本校で入賞した子の作品です。勇気。わたしたちはずっとこれと格闘しているのだと、この子に気付かされます。勇気というと、危険なことに体を張って果敢に挑戦している人がイメージされますが、本来は人との関係性における微妙な心ではないでしょうか。「本当の勇気というものは、目撃者のいない場合に示される」という名言のとおり、パフォーマンスではないはずです。人と本当の意味でつながり、よりよい社会を形成していくには、至るところで目に見えにくい勇気ある言動が日々繰り返されています。

また、入賞したもう一人の子の作品は「いじわるを しないさせない 見のがさない」でした。大人にも見逃さない勇気が本当にあるだろうか。この子が問いかけているようです。「あれっ？」と思ったことをスルーしない勇気が本当にあるか、自問自答してしまいます。

ヒューストン大学ソーシャルワーク大学院の研究者であるブレネー・ブラウン氏の著書『本当の勇気は「弱さ」を認めること』の表紙には、『「傷つかないように生きる」ことを、思い切ってやめませんか?』とあります。

11月に行った「ふわふわ言葉の木」の取組で、ある子はこんなメッセージを1枚の付箋に書きました。

「〇〇さんへ 松の子祭りの準備でまちがっていることがあるとやさしく教えてくれるから頼りになります。ありがとう。〇年生は2人だけだから大変だけどがんばろうね。協力して成功させようね。いつもがんばっているね。〇〇より」

このような温かい言葉が世界中に満ちたなら、戦争もなくなるはずだと思ってしまいます。

子どもたちは、こうした心の成長をしながら、2学期も様々なことに挑戦し、自分の可能性を広げていくことができたと思います。楽しいことばかりではなかったはずですが、勇気を出して最後までがんばったことに拍手を送ります。

保護者・地域の皆様方からご支援いただいたことに感謝申し上げます。ありがとうございました。

築地小学校ホームページをご覧ください！

<https://tainai-tsuiji-es.edumap.jp>

こちらのQRコードから→



子どもたちが主体となった活動を目指して

児童会活動担当：岩城 拓郎

築地小の児童会活動は、よりよい学校生活のために子どもたちが主体的に取り組む力を育む場です。上学年が下学年の子どもたちに教え、下学年は上学年から学ぶ。授業だけでなく、他の学年の子どもたち同士で関わる場面でも、子どもたちにとって学ぶことが多くあります。

① 委員会活動

5、6年生が行っている活動で、5つの委員会によって構成されています。全校の子どもたちが、毎日の学校生活を円滑に送ることができるよう、自ら課題を見付け、解決できる活動になるよう指導しています。

委員会名	今年度の主な活動内容
松の子スマイル	児童会行事の運営、スマイル朝会の企画運営、あいさつ運動
図 書	本の貸出作業、読書に親しむ活動の企画運営
情 報	朝・昼の放送、廊下掲示板へのポスター掲示
給食ボランティア	給食メニュー紹介、募金活動
健 康	健康活動の企画・運営、液体石けん等の補充

② 縦割り班活動

異学年の子どもが集まり全校縦割り班を編制しています。校舎内の清掃のほか、1年生を迎える会やスマイル朝会、松の子祭り、小中合同クリーン大作戦などでは、この縦割り班が一つのグループとなって活動します。

この活動を通して、高学年の児童はリーダーシップを身に付けたり発揮したりして、より高学年としての頼もしさを伸ばしていきます。低学年の児童は高学年の児童の姿を見て学び、「こんな高学年になりたい。」と憧れの気持ちを持ち、より良い築地小学校の伝統を作っていきます。



1年生を迎える会



松の子班顔合わせ



クリーン大作戦 in 村松浜



11月18日（金）松の子まつり

築地小学校では、キャリア教育「築地っ子フラン」と築地中学校区「中1ギャップ解消自校フラン」の視点から、以下のようなねらいを設定し、縦割り班活動である「松の子まつり」を実施しています！

- 学年の違う子ども同士の触れ合いを通して、いたわりや尊敬、我慢や協力などの心情や態度を養い、望ましい人間関係の形成を図る。
- 多くの子どもたちが楽しめる出店を協力して企画・運営し、全校で楽しむ。
- 様々な活動を通して友達の良さを認め合う。



10月27日（木） 代表委員会

松の子スマイル委員会が、計画案を各学級の代表に説明しました。



11月11日（金） 松の子まつり準備①

看板や道具作りなど、高学年がリーダーとなって準備を進めました。



11月16日（水） 松の子まつり準備②

実際に出店をつくり、全校のみんなが楽しめる内容になっているかを最終チェック！



11月18日（金） 松の子まつり当日

各班が工夫した出店を企画し、受付係やルール説明など、全員で協力して運営しました。出店周りの時には、各班が1・3・6年生と2・4・5年生の2グループに分かれ、松の子まつりを楽しみました！

活動を通して、「6年生になったら、上手に低学年の子たちをまとめられるようになりたい。」などの感想がありました。下級生は上級生の姿を見て、よりよい人間関係をつくる力を学んでいます！

タブレット PC (Chromebook) を活用しています！

今年度からタブレットPCの家庭への持ち帰りが始まりました。リモート授業やeライブラリでの家庭学習など、活用の幅がさらに広がっています。保護者の皆様、家庭でのタブレットPCの活用にご理解ご協力いただきありがとうございます。

導入から1年が経ち、子どもたちは様々な学習場面でタブレットPCを使いこなしています。どのように活用しているか学年ごとに紹介します。



『1年生』

学活の「なかよし大作戦」では、友だちと一緒に笑顔で写真を撮りました。国語の「海のかくれんぼ」では、海の生きものの動画を見て、動きの特徴を具体的にイメージできました。

『2年生』

生活科の「町探検」の学習では、見学先で写真を撮ったり、スライドを使ってまとめをしたりしました。写真を使って説明することで、お仕事の内容がよく伝わる発表になりました。

『3年生』

国語でローマ字を学習したので、タイピング練習もタブレットで行いました。体育では、動画で動きのポイントを確認したり、ハードル走の動画を撮って自分の動きを見直したりしました。

『4年生』

社会の「昔から今へと続くまち」の学習では、新潟県の「伝統文化」「伝統行事」「伝統工芸品」からテーマを選び、インターネットで調べ学習を進め、スライドにまとめて発表しました。

『5年生』

様々な教科でスクールタクトを活用しています。画面やモニターで一人一人の考え方を共有することで、子どもたちの見方が広がったり、意見交換が活発になったりしました。

『6年生』

総合では、タブレットを使って職業を調べ、スライドにまとめて発表しました。家庭学習では、eライブラリで復習をしたり、社会の問題をクラスルームやスクールタクトで出題したりしています。

感染症対策の再確認を！

毎日の丁寧な健康観察やマスクの着用、手洗い・うがいの実施ありがとうございます。まだまだ、感染が心配な状況が続いています。感染症の流行が長期化し、少し気が緩みがちですが、今一度、気を引き締めて感染症を予防しましょう！

最近、朝、体調が悪いまま登校している、家族の中で体調不良者がいても登校している子どもが増えています。以下のような場合には、お子さんの登校を控えるようお願いいたします。

・発熱や風邪症状(咳、のどの痛み等)がある場合

・家族が発熱している、風邪症状がある場合

保護者による 健康観察 	手洗い 	マスクの着用 	換気 	早ね・早起き・ 朝ごはん！ 
---	--	---	--	---